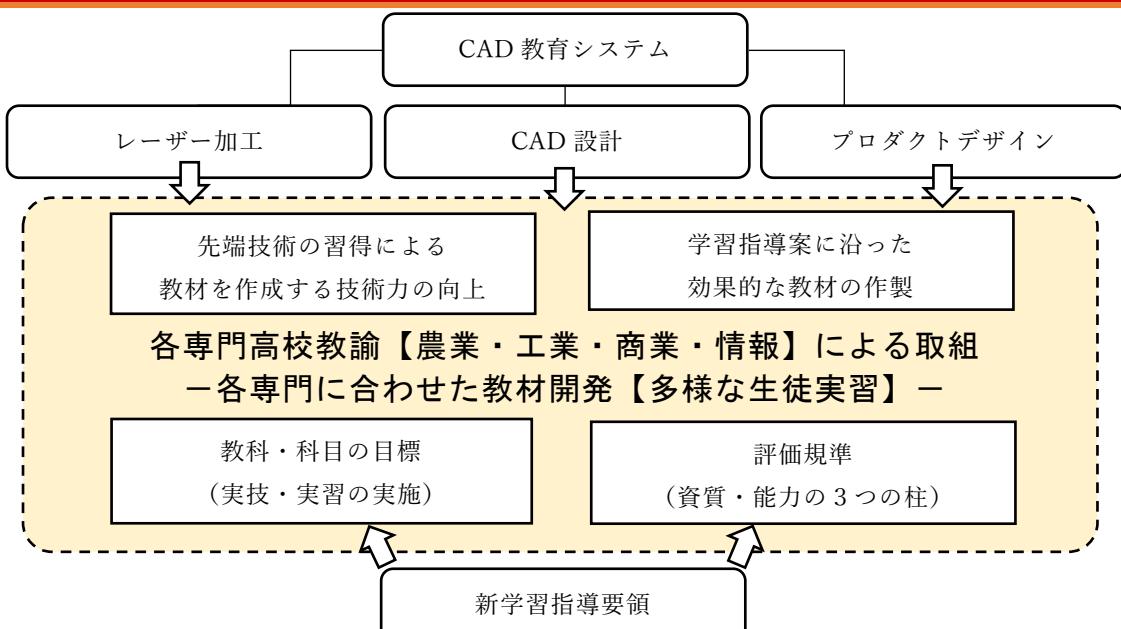


平成 31 年度	個人研究	校種 高	P155	QRコード		
テーマ	多様な生徒実習の構築					
サブテーマ	特別装置「CAD教育システム」の活用を図る取り組みを通して					
概要	<p>本総合教育センター 産業教育班(産業技術教育センター)へ導入した特別装置「CAD教育システム」の活用を図る取り組みとして、研究協力員4名・4学科(農業・工業・商業・情報)と協力し、協力員の先端技術の習得による技術力の向上と、新学習指導要領における授業計画と生徒実習の学習指導案、及び教材(作品サンプル)の制作に取り組み、専門学科で実施する多様な生徒実習の実践事例の作成に取組んだ。</p>					
キーワード	専門高校 産業教育 農業 工業 商業 情報 生徒実習 教職員研修 レーザー加工 UVプリンター 加工技術 情報技術 マルチメディア					
イメージ図						
 <pre> graph TD A[CAD 教育システム] --> B[レーザー加工] A --> C[CAD 設計] A --> D[プロダクトデザイン] B --> E["先端技術の習得による 教材を作成する技術力の向上"] C --> F["学習指導案に沿った 効果的な教材の作製"] D --> G["各専門高校教諭【農業・工業・商業・情報】による取組 —各専門に合わせた教材開発【多様な生徒実習】—"] E --> H["教科・科目の目標 (実技・実習の実施)"] F --> I["評価規準 (資質・能力の3つの柱)"] G --> J["新学習指導要領"] </pre> <p>本図は「CAD教育システム」を軸とした構造図です。上部には「CAD教育システム」があり、下部に「レーザー加工」「CAD設計」「プロダクトデザイン」の3つの機能があります。それぞれが「先端技術の習得による教材を作成する技術力の向上」と「学習指導案に沿った効果的な教材の作製」に繋がります。これらの結果が「各専門高校教諭【農業・工業・商業・情報】による取組 —各専門に合わせた教材開発【多様な生徒実習】—」へとつながります。また、この取組結果が「教科・科目の目標 (実技・実習の実施)」と「評価規準 (資質・能力の3つの柱)」へと分岐し、「新学習指導要領」へと指向しています。</p>						
成 果						
<p>本研究によって、新学習指導要領に基づいた授業計画(学習指導案)の作成と、学習指導案の教科・科目の目標の達成に効果的な教材作製を行うことができ、専門学科で実施する多様な生徒実習の実践事例を作成することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 研究協力員4名・4学科(農業・工業・商業・情報)の先端技術の習得 □ 新学習指導要領の「教科・科目の目標」と「資質・能力の3つの柱」を踏まえた、授業計画と生徒実習の学習指導案の作成 □ 各教科・科目の「単元のねらい」の達成に効果的な教材の制作 						

